

親子でつくろう! ベランダ菜園

栽培の難易度
難 易コンテナの大きさ
大型エダマメ
(マメ科)

ベランダ栽培のポイント

- 鳥害に注意。本葉が数枚展開するまでは特に注意しましょう。
- 葉があまり茂らないので1点2株でも十分に株元まで光が届きます。
- 収穫後は急速に甘味が低下するので、すぐに塩茹を。

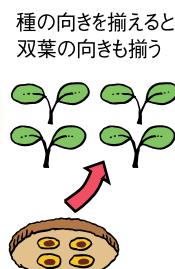
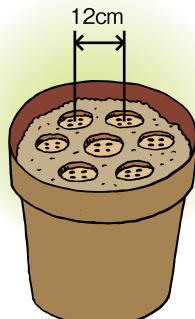
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
種まき期間					■							
収穫期間								■				

エダマメは
未成熟大豆

野菜のエダマメ用として品種改良されていますが、実は未成熟の大豆です。原産地は中国から東アジアで、強い光が大好きですが、暑さも寒さも苦手なので、温暖～冷涼な気候で苗を大きく育てましょう。

1.スタート 直まきで4粒ずつ点まきする

直径4～5cmの空きびんの底で、コンテナの土に深さ約2cmのくぼみを7ヶ所、約12cm間隔でつくります。そこに種を4粒ずつまき、土を2cmほどかぶせて水を与えます。



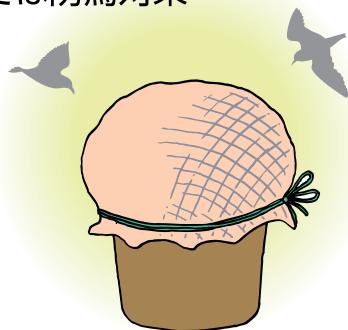
3.花芽がついたら 花芽がついたら水やりを増やす

エダマメの根は地表面に近い場所に張っています。空気を多く必要とし、乾燥には強い野菜ですが、開花、結実、実の肥大には十分な水分が必要です。花芽がついたら水やりの頻度を増やして乾燥を避けましょう。



2.1週間後 発芽までは防鳥対策

種まきから約1週間で発芽します。マメ科の種は発芽のときから鳥に狙われやすいので、発芽までは不織布で覆うなどしましょう。本葉が2～3枚になったら、1か所2本になるように、はさみで間引きます。



4.花の咲き始め 実を大きくするなら追肥も

肥料を与えすぎると葉ばかり茂って実がつきにくくなります。とくに必要はありませんが、実をより大きくするために使うなら、花の咲き始めとその2週間後の2回だけ、水やりを兼ねて液肥を与えます。

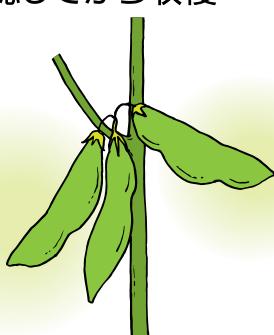


5.葉が茂ったら 株元の葉は取り除いて清潔に

生育が進むと葉が茂り、株元は日陰になり、下葉は光合成のはたらきが弱くなります。また水切れなど、環境条件が悪くなると下葉が枯れていきます。病害虫の発生源になるので、早めに取り除きましょう。



種まきからは、極早生種で約75日、中早生種で約80日で収穫できます。さやを1つ取って中身を確認し、ふっくらとした豆ができていたら株ごと引き抜いて収穫します。



6.約75～80日後 中身を確認してから収穫



地産地消…えなコシヒカリ



JAとうで一番卖れているお米です!
配達もしていますので何なりとお申し付けください。
ご贈答にも岐阜県産のお米をぜひご利用ください。

お問い合わせは、JAとうと経済部各店舗にて 代表 ☎0572-68-5120